



サンゴミズキ [珊瑚水木]

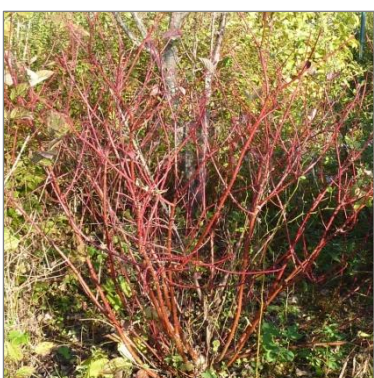
落葉 / 低木 / 木本植物 / 外来種・園芸品種



科名 ミズキ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

秋になると、根際から伸びるたくさんの枝が、珊瑚のように色づくことからサンゴミズキと呼ばれる。初夏に小さな白い花を咲かせる様子はミズキとよく似るが、高木になるミズキに比べ3mほどの低木。シラタマミズキの変種で、葉に白や黄色の覆輪が入る園芸品種もある。



Memo

シラタマミズキもサンゴミズキも秋に熟す実は乳白色。'白玉'のような実がよく目立つ。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	花 期						■						
果 実										■			
黄 葉												■	
施 肥		■											
剪 定		■						■					■

好みの環境					
日当り	陽	○	○	○	陰
土 壤	乾		○	○	湿
寒 さ	強	○			弱
暑 さ	強		○		弱
潮 風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

ポイント

新緑、初夏に咲く花、秋の白い実、黄葉、冬の枝の色など四季を通じて楽しめる。一番の特徴は珊瑚のように色づく枝。花材にされるほど美しい。寒さに強いが乾燥は苦手。半日陰地に植えるとよい。

剪定

生長が比較的速いので、花が終わったら剪定して樹形を整える。古くなった枝は、落葉期に根際から切除して新しい枝と入れ替える。新たな枝が生長し綺麗に色づく。発色は寒冷地ほど鮮やかになる。

病虫害

風通しが悪いとカイガラムシやアブラムシが発生する。また、テッポウムシ（カミキリムシの幼虫）が幹に穴をあけることがある。